

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明		
家計動向 関連 (沖縄)	良く なっている	スーパー（販売 企画担当）	販売量の動き	・3か月前の3月は前年の消費税増税の影響により、 前年比でみると販売量の落ち込みがあり悪かった。その 分今月と3か月前を比較すると良くなっている。		
	やや良く なっている	コンビニ（経営 者）	単価の動き	・飲料関係商品が売れていて客単価が上昇している。		
		コンビニ（経営 者）	来客数の動き	・20歳から30歳代が大幅に伸びて来客数前年比が10% 増で推移している。		
		旅行代理店（マ ネージャー）	お客様の様子	・夏休みの問い合わせや、その先9月の大型連休の旅行 計画の相談が増えている。		
		ゴルフ場（経営 者）	お客様の様子	・基本的には商品のレベルを上げる、すなわちゴルフ 場の場合はコースの整備を従前にも増して良くしていく ことで、今までのような、安ければ良いということ ではなく、商品が良いということで利用者が増えてきて いる。		
	住宅販売会社 （代表取締役）	販売量の動き	・賃貸マンション、金融機関の支店等の大型建築案件 の契約を控えており、受注高に関しては順調に推移し ている。			
変わらない		一般小売店 〔鞆・袋物〕 （経営者）	来客数の動き	・相変わらずインバウンド、海外観光客の購買意欲は 強い。		
		百貨店（営業企 画）	販売量の動き	・依然インバウンド効果による底上げが続いている。 特に化粧品や有名雑貨店の動きが良く、免税売上の 50%の構成比となっている。免税売上を除いても前年 はクリアできているが、全館的には、前年は6月末に スタートしたクリアランスが今年は7月に移行したた め、衣料品でやや苦戦ぎみとなっている。		
		コンビニ（エリ ア担当）	販売量の動き	・空梅雨で暑さが続き、飲料やアイスを中心に売上は 伸びている。コンビニにとっては好条件が続いてい る。		
		衣料品専門店 （経営者）	お客様の様子	・客が欲しいサイズや柄をちゃんと店頭に並べられ れば、順調に売上は確保できると考える。ただし、その 商品の確保は難しい。		
		その他専門店 〔楽器〕（経営 者）	販売量の動き	・売上は変わらない。世間一般的には中国人、台湾人 等の外国人観光客がたくさん増えていてにぎわってい る。しかし彼らは通常のお土産の店や専門店の売上 には貢献することは無い。		
		観光型ホテル （マーケティング 担当）	販売量の動き	・稼働率において、3か月前と同様の幅で前年同月の 実績を下回っている。		
		通信会社（サー ビス担当）	販売量の動き	・新規、機種変更共に落ちている。		
		その他のサービ ス〔レンタ カー〕（営業担 当）	来客数の動き	・レンタカーの予約状況については前年を若干下回 っているが、単価が上昇したため、売上は前年を上回 っている。		
		やや悪く なっている		その他飲食〔居 酒屋〕（経営 者）	来客数の動き	・周りの客の様子、飲食回数を見ても相変わらず 高付加価値の食材を使った目玉メニューを原価割れす る程の低価格で販売する店や、トレンドの店に集中し ている。かなり浮き沈みも激しく、当たると一気に店 舗を増やす店があり、トレンドに合わなくなって閉め る老舗も増えてきている。
				通信会社（店 長）	販売量の動き	・今月は新商品の発売もあり販売量、客数が増え ると予想されたが、前年割れとなった。特に新規の客が 少なく他社の特典にひかれ乗り換えをする客が目立 っている。
住宅販売会社 （営業担当）	来客数の動き			・来場数が3か月前に比べてマイナス37%となっ ている。		
悪く なっている		商店街（代表 者）	お客様の様子	・まだ新しい中部の大型ショッピングモールの方へ客 や消費が流れている。特に婦人衣料等が影響を受け ている。小型店では値段を落とすのも限度がある。大型 店は値段をうまく調整しているため、小さい小売店は 大変な危機に立たされている。		
企業 動向 関連 (沖縄)	良く なっている	-	-	-		
	やや良く なっている	食料品製造業 （総務）	受注量や販売量 の動き	・原材料価格や物価の上昇傾向も落ち着き、個人消費 も引き続き堅調に推移しているように感じる。		
		建設業（経営 者）	受注量や販売量 の動き	・受注件数が増加している。		

	変わらない	輸送業（営業）	取引先の様子	・家電、建築、外食、原料など全般的に物量は安定しているが、客が扱う商品の原料等が高騰し収益が悪化しているとの声が聞こえている。
	やや悪くなっている	窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・公共、民間工事向け出荷は共に前年比で減少している。
	悪くなっている	-	-	-
雇用関連	良くなっている	-	-	-
(沖縄)	やや良くなっている	学校〔大学〕（就職担当）	雇用形態の様子	・契約社員から正規雇用への切替えが見られる。
	変わらない	人材派遣会社（総務担当）	求人数の動き	・正社員登用を前提とする企業からの求人や求職者からの問い合わせや依頼が増加している。
	やや悪くなっている	求人情報誌制作会社（編集室）	求人数の動き	・3月度の週平均件数1146件に対し、6月度は964件で182件減少している。
		学校〔専門学校〕（就職担当）	採用者数の動き	・業種、職種によって採用人数が大きく異なっており、人材確保が困難を極めそうである。
	悪くなっている	-	-	-